

男子ホッケー日本代表チーム オーストラリア4カ国大会

日付	2017年11月9日 15:00~		
場所	メルボルン	天候	晴れ
試合	第2戦	通算結果	1勝1分け

RESULT

Country	1	-	0			Country
Japan	3	(0	-	0)
			0		0	
			2		-	1
						Pakistan

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	2	山田 翔太			
✓	4	三谷 元騎			
✓	5	田中 世蓮			
	6	落合 大将			
	7	村田 和麻			
	7	星 卓			
✓	9	田中 健太			
	6	10	黒川 大地		
✓	11	北里 謙治			
	7	12	吉原 平太		
✓	13	山下 学			
	8	19	山水 翼礎		
✓	20	大橋 雅貴			
✓	21	和久利 裕貴			
✓	22	膳棚 大剛			
✓	23	木下 拓弥			
	16	30	吉川 貴史		
✓	31	新本 優			
Coach		AIKMAN Siegfried			
Manager		牧本 智之			
UMPIRE		Taylor Saimon			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	2	Mushtaq Muhammad			
✓	3	Abbas Tasawar			
	7	4	Rizwan jr Muhammad		
✓	7	Qadir Muhammad arsiam			
✓	8	Irfan jr Muhammad			
✓	12	Ali Amjjad(GK)			
✓	14	Bhutta Muhammad Umar			
✓	15	Atiq Muhammud			
✓	16	ButtAmmad Shakeel			
✓	17	Ahnad Ajaz			
✓	19	Saeed Shakeel			
	7	20	Anwar Hassan		
	7	21	Qadir Muhammad Bilal		
	6	22	Irshad Shan		
	6	23	Akhtar Khizer		
✓	27	Mahmood Abu			
Coach		Khan Farhat			
Manager		Shafqat Muhammad			
UMPIRE		De Young Ben			

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	14	田中 健太	FG	1-0
JPN	46	田中 健太	FG	2-0
JPN	50	三谷 元騎	FG	3-0
PAK	60	Atiq Muhammad	FG	3-1

Team	Minute	Name	Action	Score

4ヶ国トーナメント第2戦の相手はワールドランキング13位のパキスタンとの対戦であった。

第1Q、12分、日本が左サイドの攻撃からPCを獲得。DF山田が強烈なフリックシュートを放つも、相手GKのファインセーブに阻まれる。14分、右サイドライン近くでボールを受けたFW田中(健)が、相手サークル中央まで、ドリブルで持ち込み、豪快なリバースシュートを相手ゴール右隅に叩き込み、先制点を挙げる。

第2Q、日本は前線からの激しいプレッシングをかけ、有利にゲームをすすめるが、なかなか追加点が奪えない。そのまま前半が終了。

第3Qに入り、日本は前線からのプレッシングと、引き気味のプレッシングを使い分けながら、チャンスを作り出すが、追加点が奪えない。

第4Q、46分、日本は、相手サークルトップの右サイドからのフリーヒットを、MF木下からのパスを受けたFW北里が、右サイドから、素早くサークルに持ち込み、センターリングしたボールをゴール前、左サイドで待つFW田中(健)が押し込み待望の追加点を挙げる。50分、日本は左サイドからの攻撃で、DF大橋からパスを受けたFW田中(健)がシュートを放ち、相手ゴールキーパーが弾いたリバウンドボールをMF三谷が相手ゴール右隅に叩き込み3点目を挙げた。終了間際60分、パキスタンが右サイドから相手サークル内へ放り込んだボールを、相手DFが弾き、そのボールをMFAtiq Muhammadが、ゴール左隅に押し込んだ。そのまま試合終了となった。

JPN	10	シュート数	2	PAK
	1	PC数	0	